



学校だより

学校教育目標

ふるさとの魅力を発見・発信し、次代を生き抜く児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第 23 号

令和 3 年 2 月 26 日発行

文責 校長 宮地 浩幸

小学生九州テニス大会で初戦突破

2月10日、11日に宮崎県でジュニアテニス九州大会が行われました。本校からは、シングルスとダブルスに佐賀県代表として参加し、6年生女子がシングルス1回戦を突破しました（ダブルスも健闘しましたが惜敗でした。）。本年度から小学生も含めて本校ではテニス部を創設しました。基本毎日、練習を行っています。年度当初簡易的に作ったテニスコートもだんだん学校になじんできた感じがあります。決して、恵まれた環境ではありませんが、幼少から社会体育で練習していたとはいえ、子ども達と顧問の先生で工夫して創り上げた部活動から、九州大会でも通じる実力を身に付けたことはとてもすごい事です。

実は、かつてバレーボールの指導をしていた時に、県代表として九州大会に出場すること自体ままならない状況であり、ましてや九州大会で勝利することは、まれのまれでした。そんな経験があるからこそ、今回の子ども達の頑張りには敬意を表さざるにはられません。今年度は勉強面での全国大会審査での入賞も複数に及びました。スポーツ面でも九州大会レベルの学校であることを示してくれました。これは大変名誉なことです。



港の壁画

卒業生がいる年は、話し合いにより港の壁に子ども達の壁画が描かれるようです。壁画は来島者を温かく迎え、加唐島の優しい気持ちを象徴しているようです。また、今後もずっと残っていくものであり、子ども達が将来島を離れて帰島した時でもいい思い出となって甦ってくることでしょう。

そんな壁画を今年も上級生を中心に作成しています。1月になってから、風が強い日もありましたが、それにも負けずに力強い作品が出来上がろうとしています。

実際に、紙の上で図案を描きそれを大きな壁に表していくわけですが、このような作業はやってみるとかなり難しいことが分かります。機械的に1点を中心に拡大法を使えばできますが、少し算数、数学の知識を必要とします。子ども達は、図案を見ながら壁の方に感覚的に絵を描いているように見えました。だいたいの大きさは何回もやっているのだからわかっているような感じでした。担当している先生に話を聞くと、図案全体を8等分し、部分的に転写しているということでした。この話を聞けば、全体のバランスがある程度とれていることに納得できます。壁画は遠目から見るとバランスよく描けています。先輩たちから引き継いだ方法がずっと生きていくことに感心しています。今年の壁画の完成に期待します。



本年度合格率 100%

2月16日（火）の合格発表をもって、本年度受験生たちの全ての結果が出揃いました。見事に全員合格。これは全ての検査問題に対する結果です。校長として、日頃の子ども達の授業態度、模擬テストその他面接練習や学業成績などを勘案して大丈夫だろうとある程度の自信はありましたが、何があるかわかりませんので実際に発表があるまでは、緊張していました。

今回の結果を受けて、学校を預かる立場として、一生懸命に頑張っている子ども達には、きちんと結果が出るということを示せたのが大変良かったと思います。本年度の結果は、在校生たちの励みになり、今後も加唐小中学校の文武両道で全力を尽くす姿勢は引き継がれていくものだと確信します。子ども達には、常に知、徳、体のバランスがとれた育ちを期待します。このバランスは、どれ1つかけることがあっても健全な成長はありません。受験のような真剣勝負にはそのことがきっと反映されると、これまでの経験から確信しています。この1年間を振り返り、子ども達は確実に成長しています。今回の結果もその典型的な例だと思えます。



高島小学校と交流学習 2

2月19日（金）に高島小学校の児童と先生方が加唐島にお見えになりました。子ども達はいつもテレビ会議システムで行っている合同スピーチを、本校の図書室で一堂に会して行いました。モニターを通しての会議では声が聞き取りにくかったり、表情が読み取りにくかったりしますが、実際に会って話すとそれはなく、話が分かりやすかったり、温かさが伝わったり大変有意義です。子ども達もいつも以上に積極的に手を挙げて発表する姿はたくましささえ感じます。

その後、少し風が冷たい日でしたが、島内の散策に小グループで出発しました。学校周辺の散策でしたが、大変楽しく活動ができていた様子が、子ども達の振り返り活動の中からうかがうことができました。

他の学校の子供達との交流活動はワクワク感をとても感じます。互いにかなり嬉しいんだろうなという思いが伝わります。



三寒四温

2月は暖かい日と寒い日が入り混じっています。今年の冬は暖冬だと言われているところに、強烈な寒波が来ました。子ども達が体調不良にならないか心配でしたが、取り越し苦労だったようです。春は間近に迫っています。それと同時に学校は4月に大きく変わります。今年1年無事に終わろうとしていることに感謝します。勿論、あと一ヶ月ほど今年度を残しています。学校は最後まで気を引き締めて頑張ります。それでも、まだまだ、分からないところも多々あります。保護者や地域の皆様からのご助言をお待ちしています。気になることがあれば、何でも結構ですので、学校の方までご連絡ください。